


一般財団法人 津山慈風会

令和5年度 事業報告



私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います
津山中央病院グループ 

目 次

令和5年度 一般財団法人津山慈風会 事業報告 (概要)	3
令和5年度事業報告 一般財団法人 津山慈風会	7
令和5年度事業報告 津山中央病院	23
令和5年度事業報告 津山中央記念病院	37
令和5年度事業報告 津山中央クリニック	41
令和5年度事業報告 津山訪問看護ステーション	45
令和4年度事業報告 津山中央居宅支援事業所	49
令和5年度事業報告 アーバンライフ二階町	53
令和5年度事業報告 ナイスデイ二階町	57
令和5年度事業報告 津山中央看護専門学校	61
令和5年度事業報告 フィットネス&スパ CARVATA	65

令和5年度 一般財団法人津山慈風会 事業報告概要

《概要》

津山中央病院を津山市川崎に開院して24年6ヶ月（平成11年12月開院）、津山中央クリニックは23年8ヶ月（平成12年11月開院）、そして津山中央記念病院は22年1ヶ月（平成14年5月開院）がそれぞれ経過しました。

さて昨今の医療・福祉を取り巻く環境を鑑みますと、団塊の世代が後期高齢者になる2025年がいよいよ目前となり、岡山県北地域ではますます高齢化が進み、患者構成、疾病構造が大きく変わってきております。新型コロナウイルスは昨年5月によりやく5類感染症へと移行されましたが、いまだに流行は続いており、クラスターが発生すると医療提供体制が大きく制限されます。このため医療機関ではこれまでと変わらない感染対策を継続しています。近年、地方では生産労働人口の減少がますます進んでおり、また2024年問題とされる時間外労働の上限規制では医師が対象4職種の一つになっています。このため労働集約的な生産構造といわれる医療・福祉の分野にとってはマンパワーの確保と働き方改革が最重点課題となってきました。さらに食材やエネルギー等の諸物価の高騰もあり、医療を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような状況下で、令和5年度は『地域での持続可能な医療提供体制の構築』を模索する1年となりました。

《津山中央病院》

患者数については、近年は地域の医療機関との機能分化のため、外来患者数は減少傾向で、入院患者数は増加傾向にありましたが、令和2年度に新型コロナウイルスの影響で、外来、入院ともに大きく減少しています。その後、外来は徐々に回復し、令和4年度からコロナ前並の患者数に回復しました。入院についてはコロナ前と比べて1割強減少しております。新型コロナウイルス陽性患者の受入れのための病床の使用制限や、医療技術の進歩による在院日数短縮が主な要因です。救急車の受け入れについては年間5,160台、救命救急センターの利用者数は年間20,764人（外来・入院）を数え、『県北医療の最後の砦』の役割を担っております。近年、救急医を徐々に増員し、救急医による救急外来枠を増設しています。ドクターカーについては令和4年から始めた新しい運用で、現場到着時間が短縮するなど、救命救急センターの機能をますます充実しております。

手術件数は令和4年度並みで、コロナ前と比べて増加しています。傾向としては、地域の高齢化とともに整形外科領域や循環器領域、白内障などの症例数が増加する傾向にあります。手術支援ロボット ダヴィンチについては、症例数は年々増加し令和5年度は120件を超えました。前立腺癌、消化器外科領域ともに年々増加傾向です。循環器領域については、令和2年度に大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療（TAVI）を開始して以来、心臓弁膜症の手術件数が大きく増加しています。令和5年度には低侵襲心臓手術（Mics）を開始し、循環器領域をますます充実することができました。

がん陽子線治療センターは運営8年目に入り、これまでに791件の治療を実施しました。新型コロナウイルスのパンデミック以降、症例数は減少していましたが、徐々に回復する傾向にあります。特に前立腺癌の症例数は安定しており、手術支援ロボットとの相

乗効果が出ていると考えています。また令和4年以降、中国人の受入れが再開され、海外からの受入件数はコロナ前より多くなりました。

がん診療連携拠点病院の責務の一環になりますが、がんゲノム連携病院に指定されました。がん遺伝子パネル検査や遺伝カウンセラーの配置など、がんゲノム診療の体制を整えることができました。

病床運営については、近年は看護師のマンパワー不足と、新型コロナウイルス患者の受入病床の確保のため、病床数を制限しておりましたが、集中治療室については令和3年度に2床増床し、令和4年度以降おおよそ毎日満床と高い稼働率となっております。令和5年度には念願の緩和ケア病棟14床を開設することができました。1月以降は70%から85%程度の稼働率となり運用が安定し始めています。本館の病棟改修工事については、5月に新しいNICUが竣工し、2月に3東病棟の改修工事が完了しました。一連の更新工事は令和7年度の竣工を目標にしております。

令和6年1月に発生した能登震災に対して、災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣や『JMAT おかやま』への人員派遣を行いました。また被災地の医療機関に対して、食料、飲料水などの備蓄物品の提供も行っております。圏域を超えた国全体の災害対策にも貢献することができました。

《津山中央記念病院》

令和4年度と比べて外来患者数は微増し、入院患者数は同等でした。一般病棟の患者数は約4%増加、療養病棟は約6%減少、新規入院患者数は26%増加しましたが、早期の退院が多く、在院日数が短縮傾向でした。透析施設と地域包括ケア病床を活用し、津山市中心部の地域包括ケアの一翼を担うことができました。また隣接する訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、有料老人ホームなど関連施設との相乗効果で急性期、回復期、慢性期、在宅をシームレスに支える事業を展開することができました。

令和5年6月より令和7年度竣工を目標に増築および改修工事を開始しました。老朽化したクリニックの機能継承と記念病院の機能拡充が目的です。

《津山中央クリニック》

令和4年度と比べ、患者数は約8%減少しました。その中でも小児科は約10%増加しました。当クリニックは、津山中央病院から高度医療が必要な皮膚科、小児科の患者を受け入れることで他施設との差別化を図っています。また小児科については津山市中心部の小児科不足を補うことに貢献しています。

《津山中央訪問看護ステーション》

新型コロナウイルスの影響で、癌末期のターミナルケアの在宅での需要が増えており、それに伴い依頼数が増加しています。在宅看取りは目標10件のところ8件実施しました。医療的ケア児への訪問は目標の5件のところ3件実施しました。課題としている看護体制強化加算の施設基準の維持は、看取りの件数など要件を満たすことができました。

《津山中央居宅介護支援事業所》

事業を再開して6年目を迎え、保険請求件数は月平均39件で、令和4年度と比べて微

増しました。また、困難事例やターミナルケアについての経験を蓄積し、より充実したケアマネジメントを提供できる体制を整えることができました。

《有料老人ホーム アーバンライフ二階町・小規模多機能施設 ナイスデイ二階町》

有料老人ホームの入居率は、4月・5月は安定していましたが、ご逝去が続き減少し、職員不足もあり76%に留まりました。小規模多機能施設の利用者数も上半期は安定していましたが、職員不足を解消できず新規契約に至っていません。

《津山中央看護専門学校》

第113回看護師国家試験の合格率は90.6%（32名中29名合格）でした。入学生は定員40名にたいし20名でした。学生の大学志向が高まり、看護専門学校の志望者は大きく減少する傾向にあります。

《フィットネス&スパ カルバータ》

令和5年度においては、コロナに関する制限も緩和され、休会者はコロナ前並み減少し、施設利用者数は増加しました。会員数も少しずつ回復する傾向でした。

一般財団法人 津山慈風会
事業報告



作成日 令和6年6月19日

作成 一般財団法人津山慈風会

一般財団法人 津山慈風会 事業報告

<理事会・評議員会>

1.	理事会・評議員会	令和元年度 事業報告・決算報告	6月
2.	理事会	令和5年度 事業計画・予算	3月

<各種行事>

1.	辞令交付式	慈風会	4月
2.	新採用職員研修 ※新型コロナ対策のためプログラムを大幅に縮小	慈風会	4月
3.	がんゲノム医療センター 開設	中央 Hp	4月
4.	脳死下臓器提供（5例目）	中央 Hp	4月
5.	LINE WORKS（院内コミュニケーションツールとして）運用開始	慈風会	4月
6.	新型コロナウイルス5類移行の対策	慈風会	5月
7.	病棟面会 予約制で再開（令和4年1月から1年4か月ぶり）	慈風会	5月
8.	病院の日・看護の日	中央 Hp	5月
9.	N I C U改築工事 竣工	中央 Hp	5月
10.	臨床検査システム更新	慈風会	5月
11.	緩和ケア外来 新体制で再開	中央 Hp	6月
12.	第15回 重大医療事故発生時初期対応想定訓練	慈風会	6月
13.	鳴門新人研修 開催	慈風会	6月
14.	記念病院 増築工事（土地造成） 開始	記念 Hp	6月
15.	緩和ケア病棟（14床）開設	中央 Hp	7月
16.	新N I C U 開設	中央 Hp	7月
17.	脳死下臓器提供（6例目）	中央 Hp	7月
18.	インターンシップ、体験実習の受入 つやまエリアオープンファクトリー、津山工業高校、倉敷青陵高校、United World College South East Asia、津山高校大安寺中等教育学校など	中央 Hp	7月
19.	記念病院隣接地の取得	慈風会	7月
20.	レセプト点検ソフト(Mighty Checker EX)導入	中央 Hp	7月
21.	ネットワーク更新・LANケーブル入替工事（地下～3F）	中央 Hp	7月
22.	PC（280台）更新	中央 Hp	7月
23.	連携登録医懇親会（参加225人）	中央 Hp	8月
24.	内モンゴル自治区からの視察団の受入	中央 Hp	8月
25.	ISO15189取得プロジェクトト キックオフ	中央 Hp	8月
26.	ゲノム医療連携病院 指定	中央 Hp	9月
27.	M I C S手術（低侵襲心臓手術） 開始	中央 Hp	9月
28.	電子カルテシステム更新	慈風会	9月
29.	屋上緑化工事（緩和ケア病棟）	中央 Hp	9月
30.	厚生労働大臣感謝状『臓器提供施設』	中央 Hp	10月
31.	JIH（ジャパン インターナショナル ホスピタルズ） 更新	中央 Hp	10月
32.	厚生局適時調査	中央 Hp	10月
33.	オープンホスピタル（職員向け） 開催	慈風会	10月
34.	内視鏡ファイリングシステム 更新	中央 Hp	10月

35.	病棟改修工事（本館）開始	中央 Hp	10 月
36.	健診センター熱源設備 更新工事	中央 Hp	10 月
37.	記念病院 外壁工事	記念 Hp	10 月
38.	超音波画像診断装置 更新	中央 Hp	10 月
39.	岡山救急医療研究会 開催	中央 Hp	11 月
40.	がんゲノムカウンセラー 配置（非常勤 平沢教授）	中央 Hp	11 月
41.	多用途透析用監視装置（記念病院） 更新	記念 Hp	11 月
42.	ゲノム診療科開設	中央 Hp	12 月
43.	医療安全取組・QC活動 成果発表会（第 20 回）	慈風会	12 月
44.	慈風会大忘年会（4年ぶりの開催）	慈風会	12 月
45.	リフレッシュ懇親会（入職 3 年目職員）	慈風会	12 月
46.	病棟クラスター発生（新型コロナ）	中央 Hp	12 月
47.	育児短時間勤務制度 変更	慈風会	12 月
48.	陽子線サーバー 更新	中央 Hp	12 月
49.	白内障手術装置 更新	中央 Hp	12 月
50.	M I C S 手術セット 導入	中央 Hp	12 月
51.	『遺伝診断科』開設※院内標榜	中央 Hp	1 月
52.	心不全ケアチーム会 設置	中央 Hp	1 月
53.	能登地震へ DMAT 派遣	中央 Hp	1 月
54.	災害支援物資の発送（七尾市 恵寿総合病院へ備蓄品の飲料水、食品等）	中央 Hp	1 月
55.	X 線透視診断装置（健診センター） 更新	中央 Hp	1 月
56.	超音波手術器（ソノペット） 更新	中央 Hp	1 月
57.	D P C 特定病院群（旧 II 群） 指定継続	中央 Hp	2 月
58.	JMAT 派遣（2 回 看護師 2 名ずつ）	中央 Hp	2 月
59.	3 東病棟 改修工事竣工・運用開始（本館病棟改修工事 1stStep）	中央 Hp	2 月
60.	新型コロナウイルスワクチン接種 終了	慈風会	3 月
61.	石川県恵寿総合病院へ看護師派遣 1 名（能登地震への支援）	中央 Hp	3 月
62.	第 113 回看護師国家（合格者 29 名／受験者 32 名）	看護学校	3 月
63.	E S W L（体外衝撃波結石破碎装置） 更新	中央 Hp	3 月
64.	器具除染用洗浄器（中央材料室） 更新	中央 Hp	3 月

新型コロナウイルス 5類移行（移行対応、行事復活）

解説 新型コロナ きょうから5類に

行動制限 外出を控えるか 個人の判断	医療費 外来診療などの費用 自己負担
厚労省 発症翌日から5日間の療養を推奨	70歳未満（3割負担） 最大4170円
検査費用 原則 自己負担	ワクチン接種 今年度 無料接種 を継続
各自治体の検査キット配布事業 終了	5月～ 高齢者 基礎疾患のある人など

新型コロナが"5類"移行で何が変わる?
新型コロナウイルス感染症 5類移行



津山中央病院
面会予約サイト

本館4階東病棟
予約する

本館4階西病棟
予約する

病棟面会 予約制で再開（令和4年1月から1年4か月ぶり）



本館改修工事（新周産期センター、3 東病棟）



緩和ケア病棟



能登震災への支援（DMAT派遣、災害支援物資の提供）



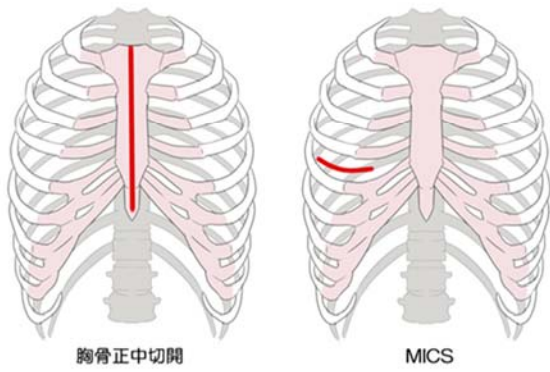
高度医療に邁進



西崎 正彦
津山中央病院 外科 部長
ロボット・内視鏡外科手術センター長

S字結腸手術発症の様子

手術支援ロボットでのS字結腸がん手術を開始



胸骨正中切開 MICS

低侵襲心臓手術 (MICS) の導入



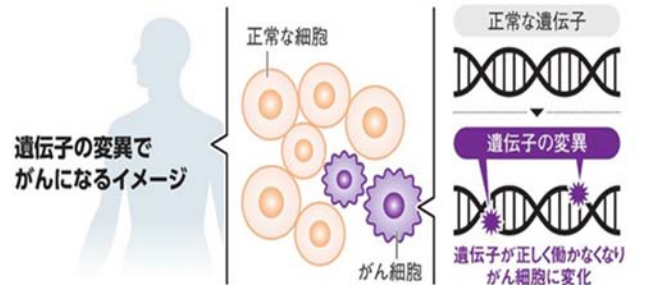
心臓血管外科のメンバー (松本副院長他)

津山中央病院 内科 部長
化学療法センター長・がんゲノム医療センター長

神崎 洋光

- 専門領域
- ・消化器腫瘍・抗がん剤治療
 - ・専門医・指導医
 - ・日本内科学会認定医
 - ・日本内科学会総合内科専門医
 - ・日本消化器学会消化器病専門医・指導医
 - ・日本消化器内視鏡学会学術評議員
 - ・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医
 - ・日本消化器学会胃腸科専門医・指導医
 - ・日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
 - ・日本臨床腫瘍学会指導医
 - ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医
 - ・Total nutrition therapy 研修修了

がんゲノム医療センターの開設



遺伝子の変異で
がんになるイメージ

分子標的薬

効果が見込める薬

特定の遺伝子の変異を標的とするため、
効率的にがん細胞を攻撃できる。

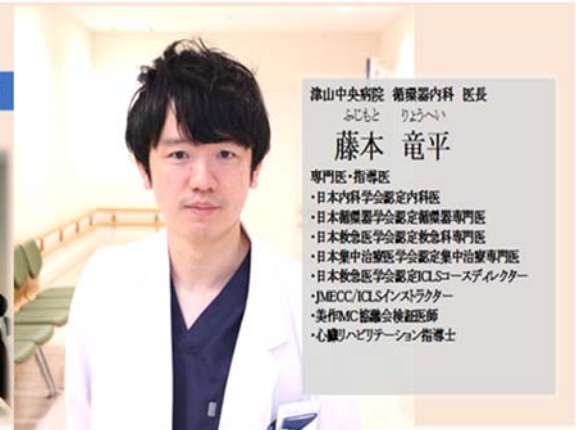
パネル検査や遺伝カウンセリングなどゲノム医療の体制整備

岡山県北部心不全療養指導ネットワーク
Northern Okayama Heart Failure
Education Network:
NOHF-net

心不全連携シート



心リハ・心不全ケアチームの設置



津山中央病院 循環器内科 部長

ふじもと りょうへい

藤本 竜平

- 専門医・指導医
- ・日本内科学会認定内科医
 - ・日本循環器学会認定循環器専門医
 - ・日本救急医学会認定救急科専門医
 - ・日本集中治療医学会認定集中治療専門医
 - ・日本救急医学会認定ICLSコースディレクター
 - ・JMECC/CLSIインストラクター
 - ・連携MC協議会検診医師
 - ・心臓リハビリテーション指導士

<プロジェクト>

I	A水準実現のために 1年計画 (R5) ○背景と目標 R6年度より医師の勤務時間の規制開始→津山慈風会はA水準を目指す ○取り組み ・より正確な勤怠管理：勤務時間について上長による把握はできるようになってい たが、本人がリアルタイムに把握できるようシステム改善 ・自己研鑽と残業の区別：R5年度に基準作成できた ・有給休暇の取得：従来より取り組み→達成 ・当直明けの帰宅の徹底：従来より取り組み→年々進んでいる ・タスク・シェア、シフト制・変形労働、チーム制、パスの利用、病院総合医、外来完全制→△ ・宿直許可 循環器、外科で0-8時で取得、小児科での取得を準備中 ○成果 平均80h/月超 2022：8人→2023年：3人※A水準達成の目星がついた	完了
II	看護部へのサポート体制の構築 2年計画 (R5~R6) ○背景と目標 看護師離職率10%超(全国平均並みではある)、各事業の展開において看護師の確保はその成否を左右する重要なKPI→病院全体で看護部をサポートし、離職率の低下・人員増を図る ○取組と成果 ・医師 処方への代行入力、処方厳守 ・放技部 ○患者送迎 △MRI問診票のDX △時間外病棟CTのセット ・検査部 ○採血 ○病棟担当技師(病棟担当決定、心電図部分的に病棟対応) ・薬剤部 ○薬品請求(抗菌薬のカルテ対応、病棟常備薬の電子化、青伝票簡素化) ・リハ部、栄養部 ○病棟配置	継続
III	救命救急センターの整備に向けて 3年計画 (R3~R5) ○ドクターカー 運用開始(R4.4) R4年度 651件 R5年度 691件 ○ER Day R2年度 金曜日 日勤帯 内科・外科 R3年度 土曜日午前中、水曜日準夜、水曜日深夜を追加 R4年度 月・火・金・日の内科準夜・深夜、水曜日の内科準夜を追加 ※内科系、外科系の医師の当直時間の減少へ ○集中治療室増床 SICU 4床→6床(R3年度)	完了
IV	5類移行に伴う病院の対応 1年計画 (R5) ○背景と目標 R2年のパンデミック発生から続いた3年間2類指定が5類に変更されるに伴い、混乱のないように対応を図る。またクラスターによる病棟使用制限を防ぐ。 ○取組と成果 ・自己負担増加対応 費用の説明、見える化を行った ・面会予約制の導入 5月351件(内Web201件)→1月1,547件(内Web1,319) ・病棟確保 入院時PCR継続、適時PCRなどで対策、多きな使用制限なかった	完了
V	適正な入院期間を目指して【転院促進、期間II】 2年計画 (R4~R5) ○期間II割合 R3年度63.7%、R4年度64.2%、R5年度64.7% ○クリニカルパス クリニカルパス委員会で継続的に見直し 大腿骨骨折 地域連携パスを病棟事務で早期に入力開始する運用(R4年度) 外科病棟での検討会実施(R4年度) ○副病名(骨粗鬆症)の徹底(DPCコーディングの適正化) ○期間IIをカルテに表示(R5年度)	完了
VI	グループ病院との連携強化 2年計画 (R4~R5) ○中央病院、記念病院、近藤病院の3施設会議(R4年度) ○LINE WORKS導入、岡山情報ハイウェイ(COMMON、ファイルメーカーの参照が可能に) ○近藤病院への職員派遣 心エコー技師、循環器科医師、形成外科医師、病理検査委託、CT読影委託 ○津山中央病院と近藤病院の連携 紹介 R3年度78件、R4年度115件、R5年度119件 逆紹介 R3年度52件、R4年度92件、R5年度97件 ○記念病院一般救急車受け入れプロジェクト R1年19 R2年18 R3年23 R4年36 R5年43	継続
VII	DXと業務改善 3年計画 (R4~R6) ○R4年度13件完了(院内他科紹介のペーパーレス化、受付の保険証コピー業務、血液ガス分析結果の自動取り込み、医療材料のバーコード入力(レセプト)、NO吸入(温度板)、LINE WORKS導入) ○R4年度14件完了(AIレポートチェック、紹介状CDの読込 造設、紹介画像のDVD保存 増設など)	継続

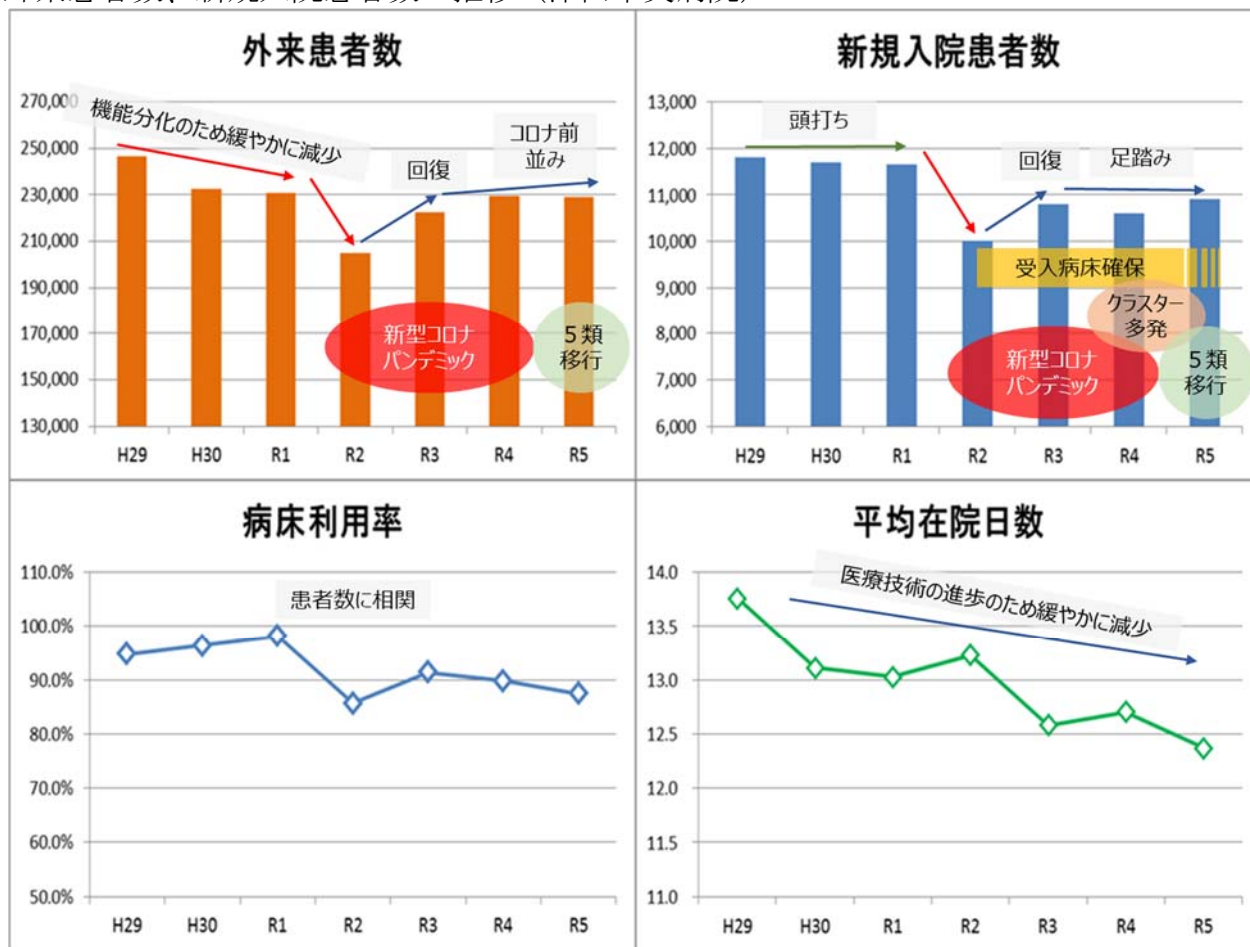
< 公益事業 >

1. 一般診療事業

① 外来、入院実績

延べ患者数 (人)		令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和元年度※コロナ前
津山中央病院	外来	229,020 人 876.1 人/日	229,534 人 878.4 人/日	222,449 人 858.1 人/日	230,809 人 893.9 人/日
	入院	134,616 人 367.8 人/日	134,283 人 367.9 人/日	135,588 人 371.4 人/日	152,097 人 415.5 人/日
津山中央 記念病院	外来	48,741 人 155.8 人/日	48,527 人 155.0 人/日	46,673 人 149.1 人/日	52,436 人 168.1 人/日
	入院	20,765 人 56.9 人/日	20,936 人 57.4 人/日	22,085 人 60.5 人/日	22,557 人 61.8 人/日
津山中央 クリニック	外来	10,237 人 37.6 人/日	11,125 人 42.1 人/日	14,639 人 54.3 人/日	14,416 人 54.0 人/日
総計	外来	287,998 人 1069.5 人/日	289,186 人 1,075.5 人/日	283,761 人 1,061.5 人/日	297,661 人 1,116.0 人/日
	入院	155,381 人 424.7 人/日	155,219 人 425.3 人/日	157,673 人 431.9 人/日	174,654 人 477.3 人/日

※ 外来患者数、新規入院患者数の推移 (津山中央病院)



②手術、内視鏡、血管カテーテル（津山中央病院）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度
手術件数 (手術センターでの実施)	4,684 件	4,704 件	4,761 件	4,568 件
内視鏡件数 (内視鏡センターでの実施)	12,363 件	12,256 件	11,368 件	12,465 件
血管カテーテル治療・検査 (心臓、頭部、腹部)	1,437 件	1,633 件	1,475 件	1,456 件

※TAVI R2年度8件、R3年度42件、R4年度50件、R5年度58件

2.救命救急センター事業

①患者数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度
合計	20,764 人	19,607 人	18,234 人	21,653 人
外来	15,588 人	14,733 人	13,149 人	16,105 人
内科	4,957 人	5,048 人	4,447 人	4,875 人
循環器内科	784 人	693 人	740 人	904 人
外科	3,464 人	3,226 人	3,275 人	3,488 人
外科(小児)	1,116 人	1,172 人	1,133 人	1,293 人
小児科	5,267 人	4,594 人	3,554 人	5,545 人
入院	5,176 人	4,873 人	5,085 人	5,548 人
一般入院※1	3,966 人	3,832 人	3,865 人	4,351 人
救命救急入院※2	1,210 人	1,041 人	1,220 人	1,197 人
救急車	5,160 台	5,075 台	5,103 台	5,137 台

一般入院※1 救急外来から一般病棟等への入院

救命救急入院※2 脳卒中・心筋梗塞・頭部外傷等重傷者

②ヘリポート運用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
合計	19 台	22 台	34 台	45 台
川崎医科大学ドクターヘリ	16 台	21 台	26 台	32 台
岡山県防災ヘリ きび	1 台	0 台	0 台	1 台
加古川医療 CN ドクターヘリ	0 台	1 台	3 台	10 台
鳥取大学病院ドクターヘリ	2 台	0 台	5 台	2 台
豊岡病院ドクターヘリ	0 台	0 台	0 台	0 台
受入	17 台	20 台	34 台	39 台
搬送	2 台	2 台	0 台	6 台

7.災害拠点病院事業

1. 日本DMAT隊員養成研修 8月、11月
2. おかやまDMAT隊員養成研修 6月、10月
3. DMAT技能維持研修 7月、11月
4. 大規模地震医療活動訓練 9月
5. 中国地区DMAT連絡協議会実動訓練 11月
6. 岡山県原子力防災訓練 11月
7. 中国・四国ブロック緊急援助消防隊合同訓練 10月
8. おかやまDMAT・DPAT合同ロジスティックス研修会 9月
9. 災害拠点病院医療救護班研修 6月
10. 災害拠点病院院内防災訓練 11月
11. 能登半島地震DMAT災害派遣 1月

3.がん拠点病院事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度
院内がん登録数	1,579 件	1,428 件	1,527 件	1,501 件
悪性腫瘍の手術件数	719 件	661 件	751 件	710 件
化学療法件数	1,305 件	1,163 件	1,186 件	1,048 件
放射線治療件数	155 件	199 件	172 件	172 件
陽子線治療件数	102 件	84 件	78 件	118 件

※ロボット手術 R元年度39件、R2年度54件、R3年度61件、R4年度107件、R5年度126件

4.感染症指定医療機関事業

			令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
感染症病床 結核病床	COVID-19	新入院	334 人	382 人	84 人	99 人
	結核	延患数	23 人	18 人	17 人	59 人
		新入院	2 人	2 人	2 人	4 人
COVID-19 検査件数	抗原検査		4,319 人	936 人	0 人	281 人
	LAMP		0 人	0 人	0 人	968 人
	PCR		14,040 人	25,444 人	14,314 人	6,043 人
	内 他施設受託		389 人	6,464 人	2,560 人	664 人
	内 行政受託		0 人	0 人	2,481 人	1,087 人
	延陽性者数		897 人	5,264 人	317 人	77 人
陽性率		6.49 %	19.95 %	2.2 %	1.06 %	

5.小児救急拠点病院事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
1. 年間受入患者数	6,994 人	6,307 人	5,126 人	3,692 人
乳児 0歳	960 人	877 人	810 人	607 人
幼児 1-4歳	3,578 人	3,357 人	2,802 人	1,872 人
学童 5-14歳	2,456 人	2,073 人	1,514 人	1,213 人
入院患者数（再掲）	605 人	586 人	491 人	343 人
乳児 0歳	183 人	197 人	172 人	116 人
幼児 1-4歳	243 人	217 人	176 人	113 人
学童 5-14歳	179 人	172 人	143 人	114 人
救急車（再掲）	480 人	450 人	357 人	288 人
乳児 0歳	49 人	46 人	36 人	44 人
幼児 1-4歳	233 人	227 人	179 人	121 人
学童 5-14歳	198 人	177 人	142 人	123 人

6.周産期母子医療センター事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
NICU 利用者数	447 人	441 人	1,170 人	733 人

8.へき地拠点病院事業

			令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
へき地 拠点病院	へき地 診療所	奥津診療所	0 日	0 日	0 日	0 日
		上齋原診療所	0 日	42 日	0 日	0 日
		美作市立 大原病院	小児科 51 日 救急当直 76 日	小児科 49 日 救急当直 53 日	小児科 50 日 救急当直 52 日	小児科 41 日 救急当直 42 日

		西栗倉村診療所	24 日	24 日	23 日	24 日
	代診医	哲西診療所	0 日	0 日	0 日	1 日
その他	医師派遣	佐用共立病院	毎月第1・3・5 火曜	毎月第1・3・5 火曜	毎月第1・3・5 火曜	毎月第1・3・5 火曜
		芳野病院	毎月第4 火曜	毎月第4 火曜	毎月第4 火曜	毎月第4 火曜
		柵原病院	毎週水・木曜	毎週水・木曜	毎週水・木曜	毎週水・木曜

9.第2種社会福祉事業

①生活保護診療事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
津山慈風会(全体)	7,057 人	6,695 人	7,394 人	6,970 人
津山中央病院	5,702 人	5,342 人	6,246 人	6,223 人
津山中央記念病院	1,222 人	1,215 人	993 人	590 人
津山中央クリニック	133 人	138 人	155 人	157 人

②無料及び減額診療事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
津山慈風会(全体)	47,383 人	48,376 人	48,668 人	48,669 人
津山中央病院	35,544 人	36,214 人	35,979 人	35,199 人
津山中央記念病院	9,118 人	8,970 人	8,621 人	9,219 人
津山中央クリニック	2,721 人	3,192 人	4,068 人	4,251 人

③減免率

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
津山慈風会(全体)	12.6 人	12.7 %	13.0 %	13.5 %
津山中央病院	11.7 人	11.8 %	12.1 %	12.6 %
津山中央記念病院	14.9 人	14.6 %	14.0 %	14.3 %
津山中央クリニック	27.8 人	29.6 %	28.8 %	32.4 %

10.介護事業

①指定地域密着型特定施設入居者介護施設 アーバンライフ二階町

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
入居者	22 人	29 人	28 人	8 人
退居者	7 人	3 人	1 人	11 人
3月末入居者(定員29名)	22 人	29 人	28 人	19 人
入居率	65.5 %	96.6 %	100 %	76 %

②小規模多機能型居宅介護 ナイスデイ二階町

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
通い延べ人数	3,204 人	3,789 人	3,497 人	3,439 人
訪問延べ人数	328 人	448 人	326 人	204 人
宿泊延べ人数	1,828 人	2,147 人	1,919 人	1,974 人
契約者	3月末実数	14 人	18 人	19 人
	新規契約	4 人	1 人	1 人
	退会者	9 人	1 人	1 人

11.育英事業

①看護学校運営事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
看護学校卒業生数	32 人	34 名	35 名	39 名

②奨学金事業（令和5年度奨学金貸与及び未回収者数）

合計				128 名
津山中央看護専門学校	36期生	(1年生)		18 名
津山中央看護専門学校	35期生	(2年生)		23 名
津山中央看護専門学校	34期生	(3年生)		29 名
卒業生等				53 名
海外留学者				1 名
他校に進学しているもの				4 名

<労務管理>

1. 定期昇給 4月
2. 評価者研修 6月
3. 職能評価実施 10月
4. 賞与 7、12、3月
5. 職員健康診断の実施 年2回
6. 職員数 ※津山慈風会 職員数（令和5年4月1日時点）

	中央	記念	クリニック	本部	学校	訪問	居宅	アーバン・ ナイス	カル ヴァータ	合計
医師	107	6	2							115
歯科医師	2									2
研修医	18									18
薬剤師	28	2								30
助産師	16				2					16
保健師	14	1			1					16
看護師	486	44	2	5	6	5		2		550
准看護師	3	2						2		7
介護福祉士	13	9						19		41
医療アシスタントⅡ	53	7	1							64
救急救命士	8									8
臨床検査技師	32	1								33
診療放射線技師	37	1								38
医学物理士	1									1
理学療法士	32	5	1							38
作業療法士	16	1								17
言語聴覚士	2	1								3
視能訓練士	3									3
管理栄養士	14	2								16
栄養士	1							1		2
社会福祉士	4	1								5
臨床心理士	1									1
臨床工学技士	15	12								27
歯科衛生士	6									6
歯科技工士										0
診療情報管理士	24	1		6						31
保育士	4									4
調理師・調理補助	23							3		26
事務職員等	69	9	1	38	4			2		123
介護支援専門員							1			1
トレーナー				1					17	18
ヘルパー								5		5
	1,032	105	7	50	13	5	1	34	17	1,264

<資格取得>

- ・感染管理認定看護師
- ・認知症看護特定認定看護師
- ・周術期疼痛管理研修修了
- ・介護支援専門員
- ・終末期ケア専門士
- ・暫定がん・生殖医療ナビゲーター
- ・急性期ケア専門士
- ・急性期ケア専門士
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師
- ・認定実務実習指導薬剤師
- ・公認スポーツファーマシスト
- ・腎臓病療養指導士
- ・脳卒中療養相談士
- ・心臓リハビリテーション指導士
- ・心臓リハビリテーション指導士
- ・3学会合同呼吸療法認定士
- ・認知症ケア専門士
- ・終末期ケア専門士
- ・両立支援コーディネーター
- ・日本糖尿病療養指導士
- ・日本糖尿病療養指導士
- ・日本糖尿病療養指導士
- ・日本糖尿病療養指導士

- N5 階病棟 掛 知美
- 4 階西病棟 清水 梨沙
- 手術室 藤島 香
- 化学療法センター 橋本 舞
- 化学療法センター 橋本 舞
- 3 階東病棟 水島 加奈子
- 4 階東病棟 高橋 真理子
- 救命センター 竹井 沙矢香
- 薬剤部 平 順之
- 薬剤部 小林 美保子
- 薬剤部 西崎 文祥
- 薬剤部 増田 展利
- 薬剤部 江原 健太郎
- リハビリテーション部 石原 大亮
- リハビリテーション部 川島 成生
- リハビリテーション部 筑摩 亮
- リハビリテーション部 芦田 有紀
- リハビリテーション部 齊藤 由佳
- リハビリテーション部 太田 有美
- 栄養管理部 池上 拓磨
- 栄養管理部 宗安 智美
- 栄養管理部 齋藤 彩
- 栄養管理部 神田 美恵

<表彰>

- ・岡山県保健衛生功労者（救急医療事業功労）
- ・岡山県保健衛生功労者（地域医療事業功労）
- ・岡山県医師会学術奨励賞
- ・岡山県看護協会会長表彰
- ・若手医師のための循環器セミナー 優秀賞
- ・第 123 回日本循環器学会中国地方会 最優秀演題賞
- ・第 119 回日本消化器病学会中国支部例会 研修医奨励賞
- ・美作保健所 保健所長表彰
- ・美作保健所 保健所長表彰
- ・美作保健所 保健所長表彰
- ・美作保健所 保健所長表彰
- ・美作保健所 保健所長表彰

- 脳神経外科 小林 和樹
- 看護統括グループ 西川 秀香
- 循環器内科 藤本 竜平
- 看護統括グループ 杉 敏子
- 研修医科 山本 彩加
- 研修医科 山本 彩加
- 研修医科 若山 太一
- 外来 田淵 裕子
- 外来 大谷 孝代
- N5 階病棟 高森 千絵
- 記念病院外来 国本 りか
- 救命センター 北山 愛

<福利厚生>

1. 表彰

永年勤続表彰（10年）	27	人
永年勤続表彰（20年）	11	人
永年勤続表彰（30年）	8	人
永年勤続表彰（40年）	4	人
院内雑誌優秀者表彰	2	人

1 2 月

2. 大忘年パーティー

1 2 月

3. クラブ活動の援助（写真部、フットサル部、フラワーサークル等）

※令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症流行のため、多くの行事が中止となった

<研修会>

開催日	研修会名・タイトル	講師
4月28日	二次性骨折予防継続管理料について	津山中央病院・医事課
5月9日	CCセミナー（Web）『妊娠高血圧症候群』	津山中央病院 産婦人科 部長 佐藤 麻夕子 先生
6月2日	第50回 岡山県北ACP・緩和医療研究会 ①「当院での緩和ケア病棟新設に向けて」 ②「すぐに使える！緩和ケアにおける精神科的知識-気持ちのつらさ、不眠、せん妄、痛みなどへの対応-」	津山中央病院 放射線科 部長 放射線治療センター副センター長 尾形 毅 先生 新見公立大学 健康科学部 看護学科 教授 井上 真一郎 先生
6月7日	個人情報保護についての研修会	飯綱浩二法律事務所 弁護士 飯綱 浩二 先生
6月8日	DV・高齢者虐待対応研修会	津山警察署生活 安全課長 植田 昌嗣 先生
6月13日	緩和ケア外来・病棟研修会	津山中央記念病院 病院長 野中 泰幸 先生 津山中央病院 緩和ケア認定看護師 上原 徳子 先生
6月13日	CCセミナー（Web）『一般医家からみた尿路結石のマネージメント』	CCセミナー（Web）『一般医家からみた尿路結石のマネージメント』
6月22日	児童虐待対応研修会「～みんなで取り組もう！虐待の予防と早期発見・早期対応～」	津山中央病院 小児科 主任部長 梶 俊策 先生
6月27日	美作地区 心不全地域医療連携を考える会	京都医療センター 循環器内科 心不全チーフ 濱谷 康弘 先生 津山中央病院 看護部 清水 春美 先生
6月28日	第15回 重大医療事故発生時初期対応想定訓練	
7月11日	CCセミナー（Web）『非結核性抗酸菌症について』	津山中央病院 呼吸器内科 化学療法センター長 武田 洋正 先生
7月12日	美作医学会学術講演会 CCセミナー ①「フレイルや認知症に配慮した不眠症治療のあり方」 ②「入院高齢者の不眠症診療における 出口を見据えた処方箋」	①国立大学法人九州大学病院 精神科 診療准教授 小原 知之 先生 ②福山市民病院 精神科・精神腫瘍科 科長 平 俊浩 先生
7/21、7/24	輸血療法研修会	岡山県赤十字血液センター 学術・品質情報課 國米 修平 先生
7/13、8/18、8/30	医療安全・感染対策研修会	津山中央病院 感染対策管理 國米 由美 先生、医療安全管理 松本 裕子 先生
7月25日	第38回 クリティカルパス大会	
8月8日	CCセミナー（Web）『地域医療におけるIVRの役割』	津山中央病院 放射線科 医長 岡本 聡一郎先生
9月11日	医療安全推進研修会「がん薬物療法における曝露対策について」	津山中央病院 化学療法センター がん化学療法看護認定看護師 大谷 孝代 先生 薬剤部 水田 円 先生
9月12日	CCセミナー『褥瘡の保存的治療』	津山中央病院 形成外科 部長 奥本 和生 先生
9月21日	Sanofi Cross-Allergic Seminar in 津山 ①「重症喘息の病態と治療戦略」 ②「2型の免疫反応が引き起こすアトピーと痒疹」	① 愛媛県立中央病院 呼吸器内科 部長 勝田 知也 先生 ② 岡山赤十字病院 皮膚科 部長 馬屋原 孝恒 先生
10月10日	CCセミナー（Web）『食道裂孔ヘルニアの病態と外科的治療』	津山中央病院 救急外科主任部長 繁光 薫 先生
10月13日	エイズ対策研修会「非“専門家”のためのHIV感染症との関わり方」	国立病院機構東埼玉病院 臨床研究部長 塚田 訓久 先生
11月8日	制吐療法学術講演会 CCセミナー 「支持療法が変える！がん薬物療法」	香川大学医学部 臨床腫瘍学講座 教授 辻 晃仁 先生
11月10日	医療安全推進研修会「院内自殺の予防・対策について」	津山中央病院 臨床心理士 林 明日香 先生
11月14日	CCセミナー（Web）『一緒に考える川崎病のQ&A』	津山中央病院 小児科 部長 坂田 晋史 先生
11月15日	接遇研修会「アンガーマネジメント」	: 株式会社セイエル 医薬営業部 川岡 久朗 先生
11月20日	ハラスメント防止講演会「ハラスメントにならない上手なコミュニケーション」	川崎医療福祉大学 谷原 弘之 先生
11月30日	感染対策研修会「なめたらアカン！風邪診療（前編）」	津山中央病院 感染症内科 部長 藤田 浩二 先生
12月9日	岡山救急医療研修会 第24回学術集会 「劇的救命を目指して 一当センターの病院前・院内での方策」	公立豊岡病院 但馬救命救急センター長 永嶋 太 先生

12月11日	心不全緩和ケアセミナー「みんなで向き合おう！循環器疾患の緩和ケア」	津山中央病院 循環器内科 医長 藤本 竜平 先生
12月12日	第20回 医療安全取組（QC活動）成果発表会	
1月9日	CCセミナー（Web）『救急にまつわる最近のあれこれ』	津山中央病院 救命救急センター長 前山 博輝 先生
1月10日	妊孕性温存療法研修会「がん患者のライフプランのために、がんと生殖医療のこと」	岡山大学病院 リプロダクションセンター センター長 中塚 幹也 先生
1月12日	臨床倫理研修会『多職種で支える意思決定』	川崎医科大学附属病院 看護部長 平松 貴子 先生
1月16日	第39回 クリティカルパス大会	
1月26日	感染対策研修会『ペットと感染』	静岡県立静岡がんセンター 感染症内科 部長 倉井 華子 先生
2月13日	CCセミナー（Web）『当院で始めた循環器検査・治療について』	津山中央病院 循環器科 副院長 岡 岳文 先生
2月15日	RRS 院内研修会「当院のRRSの現状」	津山中央病院 救命救急センター センター長 前山 博輝 先生
2月27日	2023年度 第2回 心不全療養指導士育成セミナー	パネルディスカッション
2月28日	メンタルヘルス研修会「～職員間のコミュニケーションのコツを押さえよう～」	岡山 EAP カウンセリングルーム 公認心理師・臨床心理士 久常 孝佳 先生
3月7日	臓器提供体制整備研修会 ①脳死判定に関する最近の変更に関して ②緊急 ACP ～救急・集中治療の現場での意思決定支援～	①岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救命救急・災害医学講座准教授 内藤 宏道 先生 ②帝京大学医学部附属病院 外科学講座 Acute Care Surgery 部門 病院准教授 伊藤 香 先生
3月12日	CCセミナー『大動脈解離の外科的治療』	津山中央病院 心臓血管外科医長 剣持 礼子 先生
3月21日	院内研修会『骨折リエゾンサービス（FLS）クリニカルスタンダード』	津山中央病院 薬剤部・医事課
3月26日	認知症研修会「アルツハイマー病の新治療薬レカネマブについて」	津山中央病院 神経内科 角田 慶一郎先生
3月27日	排尿自立支援研修会「下部尿路障害 ～排尿と蓄尿のしくみ～」	津山中央病院 副院長 泌尿器科 明比 直樹先生

津山中央病院 事業報告

作成：令和5年6月20日
津山中央病院

津山中央病院 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

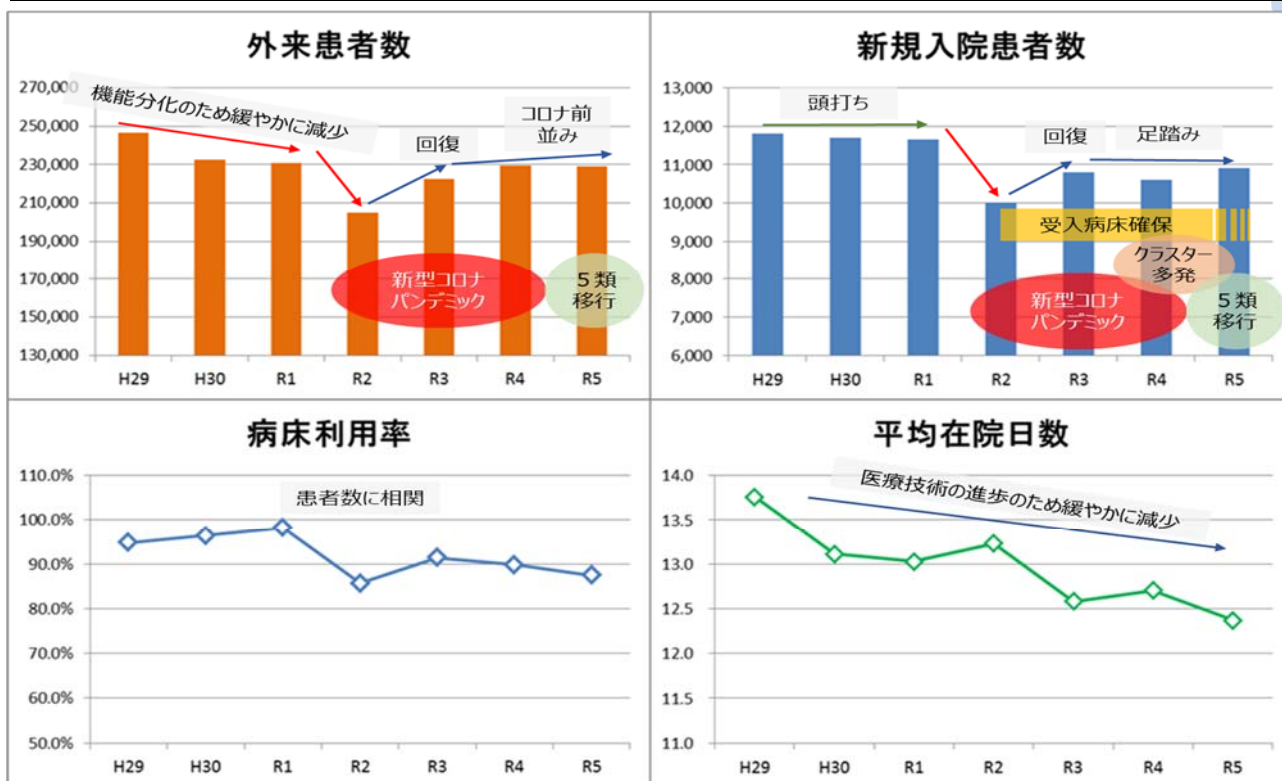
3.	がんゲノム医療センター 開設	4月
4.	脳死下臓器提供 (5例目)	4月
5.	LINE WORKS (院内コミュニケーションツールとして) 運用開始	4月
6.	新型コロナウイルス5類移行の対策	5月
7.	病棟面会 予約制で再開 (令和4年1月から1年4か月ぶり)	5月
8.	病院の日・看護の日 開催	5月
9.	N I C U改築工事 竣工	5月
10.	臨床検査システム更新	5月
11.	緩和ケア外来 新体制で再開	6月
12.	第15回 重大医療事故発生時初期対応想定訓練	6月
15.	緩和ケア病棟 (14床) 開設	7月
16.	新N I C U 開設	7月
17.	脳死下臓器提供 (6例目)	7月
18.	インターンシップ、体験実習の受入 つやまエリアオープンファクトリー、津山工業高校、倉敷青陵高校、United World College South East Asia、津山高校大安寺中等教育学校など	7月
20.	レセプト点検ソフト (Mighty Checker EX) 導入	7月
21.	ネットワーク更新・LANケーブル入替工事 (地下～3F)	7月
22.	PC (280台) 更新	7月
23.	連携登録医懇親会 (参加225人)	8月
24.	内モンゴル自治区からの視察団の受入	8月
25.	I S O 1 5 1 8 9取得プロジェクトクト キックオフ	8月
26.	ゲノム医療連携病院 指定	9月
27.	M I C S手術 (低侵襲心臓手術) 開始	9月
28.	電子カルテシステム更新	9月
29.	屋上緑化工事 (緩和ケア病棟)	9月
30.	厚生労働大臣感謝状『臓器提供施設』	10月
31.	J I H (ジャパン インターナショナル ホスピタルズ) 更新	10月
32.	厚生局適時調査	10月
33.	オープンホスピタル (職員向け) 初開催	10月
34.	内視鏡ファイリングシステム 更新	10月
35.	病棟改修工事 (本館) 開始	10月
36.	健診センター熱源設備 更新工事	10月
38.	超音波画像診断装置 更新	10月
39.	岡山救急医療研究会 開催	11月
40.	がんゲノムカウンセラー 配置 (非常勤 平沢教授)	11月
42.	ゲノム診療科開設	12月
43.	医療安全取組・QC活動 成果発表会 (第20回)	12月
46.	病棟クラスター発生 (新型コロナ)	12月
48.	陽子線サーバー 更新	12月
49.	白内障手術装置 更新、M I C S手術セット 導入	12月
50.	『遺伝診断科』開設※院内標榜	1月
51.	心不全ケアチーム会 設置	1月
52.	能登地震へDMAT派遣	1月
53.	災害支援物資の発送 (七尾市 恵寿総合病院へ備蓄品の飲料水、食品等)	1月
54.	X線透視診断装置 (健診センター)、超音波手術器 (ソノペット) 更新	1月

55.	DPC 特定病院群（旧Ⅱ群）指定継続	2月
56.	JMAT 派遣（2回 看護師2名ずつ）	2月
57.	3東病棟 改修工事竣工・運用開始（本館病棟改修工事 1stStep 完了）	2月
58.	新型コロナウイルスワクチン接種 終了	3月
59.	石川県恵寿総合病院へ看護師派遣1名（能登地震への支援）	3月
60.	ESWL（体外衝撃波結石破碎装置）、器具除染用洗浄器（中央材料室）更新	3月

< 事業実績 >

1. 一般診療事業

		令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度※コロナ前
外来	患者数	229,020 人 876.1 人/日	229,534 人 878.4 人/日	222,449 人 858.1 人/日	230,809 人 893.9 人/日
	延患者数	134,616 人 367.8 人/日	134,283 人 367.9 人/日	135,588 人 371.4 人/日	152,097 人 415.5 人/日
入院	病床利用率 （※結核病棟除く）	87.4 %	89.8 %	91.4 %	90.7 %
	新規入院数	10,916 人	10,593 人	10,798 人	11,657 人
手術件数 （手術センターでの実施）		4,684 件	4,704 件	4,761 件	4,568 件
内視鏡件数 （内視鏡センターでの実施）		12,363 件	12,256 件	11,368 件	12,465 件
血管カテーテル治療・検査 （心臓、頭部、腹部）		1,437 件	1,633 件	1,475 件	1,456 件
紹介率		77.9 %	76.8 %	85.0 %	77.2 %
逆紹介率		99.5 %	91.6 %	92.1 %	90.6 %



2.救命救急センター事業

①患者数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度
合計	20,764 人	19,607 人	18,234 人	21,653 人
外来	15,588 人	14,733 人	13,149 人	16,105 人
内科	4,957 人	5,048 人	4,447 人	4,875 人
循環器内科	784 人	693 人	740 人	904 人
外科	3,464 人	3,226 人	3,275 人	3,488 人
外科(小児)	1,116 人	1,172 人	1,133 人	1,293 人
小児科	5,267 人	4,594 人	3,554 人	5,545 人
入院	5,176 人	4,873 人	5,085 人	5,548 人
一般入院※1	3,966 人	3,832 人	3,865 人	4,351 人
救命救急入院※2	1,210 人	1,041 人	1,220 人	1,197 人
救急車	5,160 台	5,075 台	5,103 台	5,137 台

一般入院※1 救急外来から一般病棟等への入院

救命救急入院※2 脳卒中・心筋梗塞・頭部外傷等重傷者

②ヘリポート運用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
合計	19 台	22 台	34 台	45 台
川崎医科大学ドクターヘリ	16 台	21 台	26 台	32 台
岡山県防災ヘリ きび	1 台	0 台	0 台	1 台
加古川医療 CN ドクターヘリ	0 台	1 台	3 台	10 台
鳥取大学病院ドクターヘリ	2 台	0 台	5 台	2 台
豊岡病院ドクターヘリ	0 台	0 台	0 台	0 台
受入	17 台	20 台	34 台	39 台
搬送	2 台	2 台	0 台	6 台

③ドクターカー運用※ 週5日

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
要請件数 合計	691 件	651 件	218 件
津山圏域消防組合	451 件	446 件	218 件
美作市消防本部	113 件	98 件	0 件
真庭市消防本部	127 件	107 件	0 件

※令和4年ツチダ産業よりレパトレスポンス式ドクターカーの寄贈を受け、スタッフを確保し、当院独自のドクターカー運用を開始。出動範囲も津山圏域消防組合の出動範囲から、美作市、真庭市を追加。出動日数も180日→250日に増加させた。

④救急救命士育成

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
気管挿管病院実習修了者	3 人 (累計 170 人)	0 人 (累計 167 人)	0 人 (累計 167 人)	1 人 (累計 167 人)
ビデオ硬性喉頭鏡病院実習修了者	7 人	0 人	0 人	6 人
薬剤投与実習修了者	7 人	5 人	5 人	4 人
救急救命士事後検証会 (*はz o o m開催)	3 回/年間	3 回/年間	3 回/年間 7/6**、12/6、2/25**	3 回/年間 7/3、11/5**、2/24**
指導救命士病院実習修了者	2 人	1 人	0 人	0 人

3.災害拠点病院事業

1.	日本DMAT 隊員養成研修	8月、11月
2.	おかやまDMAT 隊員養成研修	6月、10月
3.	DMAT 技能維持研修	7月、11月
4.	大規模地震医療活動訓練	9月
5.	中国地区DMAT 連絡協議会実動訓練	11月
6.	岡山県原子力防災訓練	11月
7.	中国・四国ブロック緊急援助消防隊合同訓練	10月
8.	おかやまDMAT・DPAT 合同ロジスティックス研修会	9月
9.	災害拠点病院医療救護班研修	6月
10.	災害拠点病院院内防災訓練	11月
11.	能登半島地震 DMAT 災害派遣	1月

4.へき地拠点病院事業

		令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
へき地拠点病院	へき地診療所 医師派遣	奥津診療所	0日	0日	0日	0日
		上齋原診療所	0日	42日	0日	0日
		美作市立大原病院	小児科 51日 救急当直 76日	小児科 49日 救急当直 53日	小児科 50日 救急当直 52日	小児科 41日 救急当直 42日
		西粟倉村診療所	24日	24日	23日	24日
	代診医	哲西診療所	0日	0日	0日	1日
その他	医師派遣	佐用共立病院	毎月第1・3・5火曜	毎月第1・3・5火曜	毎月第1・3・5火曜	毎月第1・3・5火曜
		芳野病院	毎月第4火曜	毎月第4火曜	毎月第4火曜	毎月第4火曜
		柵原病院	毎週水・木曜	毎週水・木曜	毎週水・木曜	毎週水・木曜

5.小児救急拠点病院事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
2. 年間受入患者数	6,994人	6,307人	5,126人	3,692人
乳児 0歳	960人	877人	810人	607人
幼児 1-4歳	3,578人	3,357人	2,802人	1,872人
学童 5-14歳	2,456人	2,073人	1,514人	1,213人
入院患者数（再掲）	605人	586人	491人	343人
乳児 0歳	183人	197人	172人	116人
幼児 1-4歳	243人	217人	176人	113人
学童 5-14歳	179人	172人	143人	114人
救急車（再掲）	480人	450人	357人	288人
乳児 0歳	49人	46人	36人	44人
幼児 1-4歳	233人	227人	179人	121人
学童 5-14歳	198人	177人	142人	123人

6.周産期母子医療センター事業

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
NICU 利用者数	447人	441人	1,170人	733人

7.がん拠点病院事業

①診療実績

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度
院内がん登録数	1,579 件	1,428 件	1,527 件	1,501 件
悪性腫瘍の手術件数	719 件	661 件	751 件	710 件
化学療法件数	1,305 件	1,163 件	1,186 件	1,048 件
放射線治療件数	155 件	199 件	172 件	172 件
陽子線治療件数	102 件	84 件	78 件	118 件
エキスパートパネル (ゲム連携病院)	10月開始 16 件	——— 件	——— 件	——— 件

②関連事業

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------|
| 1. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | | 参加 |
| 2. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | がん相談支援実務者会議 | 参加 |
| 3. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | 看護部会 | 参加 |
| 4. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | 緩和ケア実務者会議 | 参加 |
| 5. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | 地域連携パス実務者会議 | 参加 |
| 6. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | 研修教育部会 | 参加 |
| 7. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | がんゲノム医療部会 | 参加 |
| 8. 岡山県がん診療連携拠点病院連携協議会 | がん生殖医療部会 | 参加 |
| 9. 緩和ケア研修会 | | 10月開催 |
| 10. がんサロン「和み」 | | 5回開催 |

8.感染症指定医療機関事業

①実績

			令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
感染症病床 結核病床	COVID-19	新入院	334 人	382 人	84 人	99 人
	結核	延患数	23 人	18 人	17 人	59 人
		新入院	2 人	2 人	2 人	4 人
インフルエンザ	入院患者数		12	2 人	0 人	1 人
	定点 観測事業	A型陽性	587	46 人	0 人	0 人
		B型陽性	106	0 人	0 人	1 人
COVID-19 検査件数	抗原検査		4,319 人	936 人	0 人	281 人
	LAMP		0 人	0 人	0 人	968 人
	PCR		14,040 人	25,444 人	14,314 人	6,043 人
	内 他施設受託		389 人	6,464 人	2,560 人	664 人
	内 行政受託		0 人	0 人	2,481 人	1,087 人
	延陽性者数		897 人	5,264 人	317 人	77 人
陽性率		6.49 %	19.95 %	2.2 %	1.06 %	
岡山県肝炎ウイルス検査事業 (肝炎2次医療専門※県内11ヶ所)	実施者数		247	356 人	454 人	392 人
	陽性者数		1	4 人	1 人	2 人
	陽性率		0.4	1.1 %	0.2 %	0.51 %

②関連事業

- | | | |
|--------------------|---|-----|
| 1. 美作県民局管内結核連携会議 | | 開催無 |
| 2. 美作県民局管内コホート検討会議 | | 開催無 |
| 3. 感染対策公開カンファレンス | ①4/12 (ハイブリット) ②5/16 (ハイブリット)
③5/22 (ハイブリット) ④11/21 (ハイブリット)
⑤12/26 (ハイブリット) ⑥2/20 (ハイブリット) | |

9.公衆衛生・労働衛生に関する事業

①受診者

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
合計	10,782 人	11,232 人	10,637 人	10,448 人
事業所健診	69 人	61 人	22 人	56 人
職員健診（事業所）	1,500 人	1,563 人	1,357 人	1,613 人
特定健診（単独）	39 人	41 人	47 人	47 人
被曝（行政）	3 人	5 人	5 人	8 人
組合ドッグ	2,151 人	1,758 人	1,768 人	1,823 人
協会健保（ドッグ）	5,927 人	6,448 人	6,135 人	5,714 人
住民ドッグ（特定健診含む）	293 人	355 人	372 人	367 人
個人	800 人	1,001 人	931 人	820 人

②医師派遣（延べ）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
合計	44 人	52 人	53 人	50 人
勝央町	15 人	21 人	22 人	14 人
鏡野町	7 人	7 人	7 人	6 人
美咲町	5 人	6 人	6 人	6 人
美作市	6 人	6 人	6 人	13 人
真庭市	11 人	12 人	12 人	11 人

10.医師臨床研修事業

①実績

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
初期研修医師 採用数	8 人	9 人	7 人	7 人
たすきがけ	12 人	13 人	15 人	10 人
奈義ファミリークリニック	0 人	0 人	1 人	0 人

②関連行事

1. 各科指導医によるレクチャー 毎月
2. マイナビ RESIDENT FESTIVAL 岡山 5月
3. 当院主催病院説明会（zoom）5・6年対象1回 7月
4. 鳥取大学医学部附属病院卒後初期臨床研修合同説明会 8月
5. 研修医選考試験4回実施 8月・9月
6. 令和5年度マッチング結果発表（マッチ7名） 10月
7. 第9回VHJ機構 臨床研修医・指導医交流会（恵寿総合病院にて） 11月
8. 基本的臨床能力評価試験実施（全員参加） 1月
9. CPC（2回） 2月
10. 研修管理委員会開催（院外委員 zoom） 3月
11. 研修修了式 3月

11.地域活動

①医療従事者向け研修会

		令和5年度	令和4年度	令和3年度
地域連携 セミナー	CC（地域連携）セミナー	11回/年間	14回/年間	14回/年間
	出張CCセミナー	中止	中止	中止
	連携登録医研修会・懇親会	開催8月	中止	中止
緩和ケア研修会		開催11月 参加19人	開催11月 参加12人	開催10月 参加24人
公開カンファレ ンス	津山小児科医会	6回	0回	1回
	美作こども医療研究会	5回	0回	0回
	北部循環器カンファレンス	0回	0回	1回
	感染対策向上加算関連	回	4回	4回
	医療安全対策地域連携加算関連	1回	1回	1回

②スタッフ派遣（延べ）

		令和5年度	令和4年度	令和3年度
講師派遣	医師	35名	30名	50名
	※内 新型コロナクラスターの現地指導専門員	----	----	10名
	看護師	32名	25名	14名
	薬剤師	5名	4名	2名
	その他	6名	7名	10名
大学入試センター試験（医師）		2名	2名	2名
加茂マラソン		医師1名 看護師1名	医師2名 看護師1名	※大会中止
診療および診療支援		※4.へき地拠点病院事業参照		

③啓発活動

		令和5年度	令和4年度	令和3年度
らんちリハ教室・糖尿病教室		28回/年間	10回/年間	37回/年間
心不全教室		39回/年間	1回/年間	28回/年間
母親学級		27回/年間	26回/年間	31回/年間
がんサロン		5回/年・39人参加	4回/年・30人参加	4回/年・26人参加
外来豆知識		中止	中止	中止
病院の日・看護の日 (啓発展示、無料健康相談、栄養相談 等々)		開催5月	開催5月	開催5月
世界糖尿病Dayイベント ・啓発展示、無料健康相談、栄養相談等 ・ブルーライトアップ（津山中央病院）		開催11月	開催11月	中止
職場体験・インター ンシップ受入	中学生	合計25名 旭中1名 中道8名 津中 4名 東中4名 北陵中8 名	合計18名 中道10名 東中8名 大安寺2名	受入なし ※新型コロナのため
	高校生	合計54名 UWC1名 倉敷青陵2 名 工業3名 大安寺2名 津高44名 商業2名	合計22名 津高12名 東高5名 東京国際1名 商業4名	合計21名 津高9名 作陽9名 佐用3名
市民公開講座		3回/年間	4回/年間	5回/年間
<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度 2/24 Dr.カー(清泉小学校)、2/27 コロナ渦とストレスナ (zoom)、3/9 Dr.カー(大崎小学校) ※2/17YouTube「心臓病教室」 ・R4年度 7/7 感染症対策 (スポーツ少年団)、7/16 子宮頸癌 (市立図書館)、8/27 認知症予防 (市立図書館)、2/11 ACP (市立図書館) ・R5年度 7/18 月がん教育講演 (津山高校)、7/15 津山まちなかカレッジ×津山市立図書館『セカンドライフフェア』、9/20 健康セミナー『肩・膝の痛みを減らして笑顔を増やそう～健康体操とストレッチ～』 				

12. 医学雑誌（研究実績）

	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
原著	1 題	1 題	4 題	5 題
症例報告	0 題	6 題	5 題	7 題
看護研究	3 題	3 題	2 題	2 題

※参考 第 37 巻 第 1 号 令和 5 年

巻頭言	第 37 巻の発刊にあたって……………	杉 敏子
原著	パラインフルエンザウイルス 3 型感染小児の臨床的検討……………	兒玉悠暉 他
看護研究	中途採用者・部署異動者に対する支援の取り組み～ 現状調査から具体的支援活動まで～ ……………	吉田美佳他
	当院におけるプリセプター支援に関する取り組み……………	水島加奈子他
	プレパレーションの実施率向上を目指した取り組み……………	加藤真稀
雑件	2022 年度 CPC 記録……………	三宅孝佳
	学会発表及び教育活動	
	編集後記……………	藤島 護

14. 質改善活動（QC 活動、外部審査）

① QC 活動（医療安全宣言・QC 大会）

	令和 5 年度(19th)	令和 4 年度(19th)	令和 3 年度(18th)	令和 2 年度(17th)
参加チーム	27	26	26	24

令和 5 年度 テーマ一覧

1. 車載物品の充実によるケアの質向上を目指して 訪問看護
2. CT 操作室のレイアウトが患者確認作業に及ぼす影響 放射線技術部
3. 化学療法センターにおける緊急時の対応について 化学療法センター
4. 自動精算機の利用を増やそう 事務部
5. 学生はなぜインシデントをおこすのか？ ～学生の思考の分析～ 教務部
6. 「内服薬 配薬だけが看護じゃない」～理想の内服管理を目指して～ N4 西病棟
7. 歯科の介入（口腔ケア）により、誤嚥性肺炎の再発を防ぎ入院期間Ⅱの期間内に退院ができる事をめざす 6 階東病棟
8. 排泄に関連した転倒転落予防への取り組み 6 階西病棟
9. 常備表の電子化によるスマート管理 薬剤部
10. それ、本当にダブルチェック？ 4 階西病棟
11. 看護業務支援 臨床検査部
12. 契約書の電子化に向けて 電子化するのかい？しないのかい？どっちなんだい!? 法人本部
13. 災害時対策 スタッフと患者の合同訓練に向けて 記念病院・透析センター
14. かぎりある人材の有効活用 外来看護
15. どん底からの出発！取り戻そう信頼 ～目指せ手指消毒・環境整備 100%～ リハビリテーション部・ICT チーム
16. 管理栄養士よいざ病棟へ！ 栄養管理部
17. 安全で安心な服薬管理を行う。 N4 階東病棟
18. 正しく出来ていますか？今さら聞けない医療廃棄物の分別について再確認しよう。 記念病院・1 病棟
19. 薬品棚の整理整頓！！ 続けよう！！改善活動に終わりなし！！手術室
20. 退院時忘れ物ゼロ！ 5 階病棟
21. 切れ目のない看護を提供するための連携体制の強化を目指して 3 階東病棟・3 階西病棟
22. めざせ！心地よい入浴 記念病院・2 病棟
23. おむつによる MDRPU 発生を減らそう！ 救命救急センター・SICU
24. 働き方改革 ～薬剤業務による残業を減らす～ N5 階病棟
25. 心電図送信機の修理費削減への取り組み 臨床工学部
26. 患者面談・入院案内の内容検討 入退院支援センター
27. せん妄残りの 21 時間 ～リハビリテーションと病棟生活の過ごし方～ リハビリテーション部・本館 4 階チーム

②病院機能評価

評価	令和4年度(5回目) 3rdG ver. 2.0	平成29年度(4回目) 3rdG ver. 1.1	※備考
S	1	1	初回受審 平成14年 2回目受審 平成19年 3回目受審 平成24年
A	81	76	
B	7	12	
C	0	0	

前回(令和4年度)のb評価項目			
1.1.5	<ul style="list-style-type: none"> 研究・学会発表のために必要な患者情報や診療データの抽出においては、許可申請書の承認者や申請者の責任の所在も明確とは言い難い 診療データの取り扱いに関するルールの徹底や、申請書様式の見直し、抽出後の適正処理、および使用後のデータ廃棄など、さらなる取り組みが望まれる。 		<ul style="list-style-type: none"> システム室 システム室
1.3.1	<ul style="list-style-type: none"> 「看護部医療安全対策委員会」については組織図の位置づけを明確にされたい。 リスクマネージャーについて、指針に院長からの権限付与も明記すること 		<ul style="list-style-type: none"> 医安室 医安室
2.1.9	<ul style="list-style-type: none"> 一部の病棟では未使用の感染性廃棄物容器が混在し置かれていた。 		看護部(感制室)
2.2.5	<ul style="list-style-type: none"> 入院診療計画書に担当医師・看護師以外の職種・氏名が記載されていない リハビリテーションの記載がなく、栄養指導のチェック漏れも散見 		<ul style="list-style-type: none"> 診療録管理室 リハ部、栄養部 診療録管理室
4.2.3	<ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会のメンバー構成を法に沿って明確にすること 出席者が少ない開催が散見される 産業医や衛生管理者による職場巡視が定期的ではない 		<ul style="list-style-type: none"> 総務G(安衛委) 総務G(安衛委) 総務G(安衛委)
4.3.1	<ul style="list-style-type: none"> 全職員参加の必要性が高い院内研修として、個人情報、ハラスメントなども検討 研修会の受講率向上に向け、さらに努力を 		<ul style="list-style-type: none"> 企画G(教研委) 企画G(教研委)
4.6.1	<ul style="list-style-type: none"> 災害マニュアルはBCPをそのまま流用している状況、具体的な役割や指示・命令が行き届き、職員がどう行動したらよいかを記載した災害マニュアルが必要 		総務G

③医療監視

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
不適合事項	1	なし※自主点検	なし※自主点検	中止
指導事項	なし	なし※自主点検	なし※自主点検	中止
要望事項	なし	なし※自主点検	なし※自主点検	中止

指摘項目	
不適合事項	<ul style="list-style-type: none"> 本館2階の皮膚科・形成外科外来において、診察室が許可内容と異なっているため変更許可申請を行うこと(医療法第7条第2項)。なお、当該許可変更申請については、令和6年1月19日に受け付け済であることを申し添えます。
指導事項	———
要望事項	———

13.その他の指標（クリニカルインジケータ、患者満足度 等）

		令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和元年度	備考	
再入院率	再入院30日以内 (全症例)	再入院症例数	319件	265件	270件	234件	・退院した日から30日後(28日後)までに再入院している ・再入院となった症例数÷症例数(対象疾患)
		再入院率	3.02%	2.60%	2.60%	2.45%	
診療プロセス	AMI① アスピリン	BM (EVE)	3.48%	3.10%	3.76%	3.61%	・病院搬送時にアスピリンを使用した症例の割合 ・(入院の契機がAMIの症例の内) 使用症例数÷全症例
		使用症例数	64件	54件	85件	83件	
		AMI症例数	132件	130件	140件	114件	
		使用率	48.48%	41.54%	60.71%	72.81%	
	AMI② βブロッカー	BM (EVE)	64.74%	64.25%	63.61%	63.71%	・病院搬送時にβブロッカーを使用した症例の割合 ・(入院の契機がAMIの症例の内) 使用症例数÷全症例
		使用症例数	20件	28件	32件	20件	
		AMI症例数	132件	130件	140件	114件	
	血液培養検査 /敗血症	検査実施症例数	130件	104件	99件	162件	・敗血症症例に対する、血液培養検査の実施率 ・血液培養検査実施症例÷敗血症症例
		敗血症症例数	140件	108件	107件	167件	
		検査実施率	92.86%	96.30%	92.52%	97.01%	
		BM (EVE)	88.58%	88.01%	87.96%	87.98%	
	凝固系検査 /DIC	検査実施症例数	41件	35件	30件	39件	・DIC症例に対する、凝固系検査の実施率 ・対象：凝固系検査実施症例÷DIC症例
DIC症例数		41件	35件	30件	39件		
検査実施率		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
BM (EVE)		91.60%	93.10%	93.19%	93.51%		
肺血栓塞栓症予防管理 料 算定率	算定数※全麻症例	1,793件	1,775件	1,800件	1,519件	・全麻実施症例に対する、肺血栓塞栓症(PTe)予防措置の実施率 ・全麻実施かつ肺血栓塞栓症予防管理料算定症例÷全身麻酔実施症例(15歳未満の症例を除く)	
	全麻症例数	2,073件	2,064件	2,138件	1,745件		
	算定率	86.49%	86.00%	84.19%	87.05%		
	BM (EVE)	81.10%	81.65%	81.92%	81.15%		
インシデント レポート件数	合計	2,390件	2,329件	2,195件	2,305件		
	レベル0※ヒアハット	191件	161件	140件	172件		
	レベル5※重大	9件	13件	12件	13件		
褥瘡管理	褥瘡有病率	3.14%	2.36%	4.14%	3.13%	・R3 全国平均 2.460%	
	褥瘡発生率	0.71%	0.63%	0.71%	0.77%		
	褥瘡推定発生率	1.66%	1.33%	1.42%	1.20%		・R3 全国平均 1.20%
患者満足度調査	回答	335枚 (配布600枚)	486枚 (配布600枚)	487枚 (配布600枚)	----		
	是非利用したい	49.0%	50.50%	54.50%	----		
	まあしたい	45.4%	45.90%	42.30%	----		
	あまりしたくない	5.6%	3.50%	3.20%	----		
	全くしたくない	0.00%	0.20%	0.00%	----		
セカンド オピニオン	当院への依頼 (内 陽子線)	1件 (0件)	2件 (1件)	4件 (3件)	6件 (5件)		
	他院への紹介	18件	17件	25件	20件		
カルテ開示	開示件数	111件	108件	133件	118件		
	非開示件数	0件	0件	0件	0件		
臨床倫理カンファレンス(開催件数)		209件	189件	57件	----		
クリニカルパス	院内	使用率	53.2%	49.25%	49.00%	44.90%	・使用率=パス使用件数/退院患者数 ・適用率=パス使用件数/パス使用可能件数
		適用率	95.3%	91.92%	85.50%	83.00%	
	地域連携	大腿骨骨折	141件	154件	150件	146件	
		脳卒中	186件	190件	225件	236件	
	がん	0件	1件	3件	2件		
退院時訪問		12回	15回	25回	----		
患者急変時対応	Dr. ハリ-件数	14回	35回	37回	----	・RRS：R4年度開始 ・ICLS：6年間で医師16、看護師176、救命士8	
	RRS発動件数	37回	41回	----	----		
	ICLS受講実績	30人	30人	35人	34人		

<施設基準>

【基本診療料】

一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）	データ提出加算
結核病棟入院基本料（7：1入院基本料）	入退院支援加算1（地域連携診療計画加算）（入院時支援加算）
急性期充実体制加算	認知症ケア加算1
救急医療管理加算	せん妄ハイリスク患者ケア加算
超急性期脳卒中加算	精神疾患診療体制加算2
診療録管理体制加算1	排尿自立支援加算
医師事務作業補助体制加算1	地域医療体制確保加算
急性期看護補助体制加算1 （25対1急性期看護補助体制加算）（看護補助者5割以上）	救命救急入院料3
看護職員夜間配置加算（看護職員夜間16対1配置加算1）	救命救急入院料4
緩和ケア病棟入院料2	特定集中治療室管理料2
療養環境加算	小児入院医療管理料4
重症者等療養環境特別加算	看護職員処遇改善評価料
栄養サポートチーム加算	地域歯科診療支援病院歯科初診料
医療安全対策加算1（医療安全対策地域連携加算1）	歯科外来診療環境体制加算2
感染対策向上加算1	歯科疾患管理料の「注11」に掲げる 総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
患者サポート体制充実加算	精密触覚機能検査
重症患者初期支援充実加算	歯科口腔リハビリテーション料2
報告書管理体制加算	口腔粘膜処置
ハイリスク妊娠管理加算	レーザー機器加算
ハイリスク分娩管理加算	CAD/CAM冠
呼吸ケアチーム加算	顎関節人工関節全置換術（歯科）
後発医薬品使用体制加算3	口腔病理診断管理加算1
病棟薬剤業務実施加算1	クラウン・ブリッジ維持管理料
病棟薬剤業務実施加算2	有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査

【特掲診療料】

外来栄養食事指導料の注2	椎間板内酵素注入療法
外来栄養食事指導料の注3に規定する基準	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
喘息治療管理料	胸腔鏡下弁置換術
心臓ペースメーカー指導管理料の「注5」に掲げる遠隔モニタリング加算	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合）
がん性疼痛緩和指導管理料	胸腔鏡下弁形成術
がん患者指導管理料イ	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
がん患者指導管理料ロ	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
がん患者指導管理料ハ	経カテーテル大動脈弁置換術
糖尿病透析予防指導管理料	経皮的中隔心筋焼灼術
小児運動器疾患指導管理料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
乳腺炎重症化予防・ケア指導料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 （リードレスペースメーカー）
婦人科特定疾患治療管理料	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
二次性骨折予防継続管理料1	植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極抜去術
二次性骨折予防継続管理料3	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）
地域連携小児夜間・休日診療料2	大動脈バルーンポンピング法（IABP法）
院内トリアージ実施料	経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）
外来放射線照射診療料	腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
外来腫瘍化学療法診療料1	腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
ニコチン依存管理料	
開放型病院共同指導料	
がん治療連携計画策定料	
外来排尿自立指導料	

肝炎インターフェロン治療計画料	腹腔鏡下噴門側胃切除（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
ハイリスク妊産婦連携指導料 1	腹腔鏡下十二指腸局所切除術（内視鏡処置を伴施するもの）
薬剤管理指導料	腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
医療機器安全管理料 1	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）
医療機器安全管理料 2	バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	胆管悪性腫瘍手術
遺伝学的検査	（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る）
遺伝カウンセリング加算	腹腔鏡下肝切除術
BRCA1/2 遺伝子検査	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
先天性代謝異常症検査	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術、低位前方切除術及び切
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出	断術に限る。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
検体検査管理加算（Ⅱ）	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹
時間内歩行試験及び シャトルウォーキングテスト	腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
ヘッドアップテイルト試験	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）
小児食物アレルギー負荷検査	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
CT 透視下気管支鏡検査加算	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
画像診断管理加算 1	体外式膜型人工肺管理料
画像診断管理加算 2	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に掲げる手
ポジトロン断層撮影	術の休日加算 1
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に掲げる手
CT 撮影及び MRI 撮影	術の時間外加算 1
冠動脈 CT 撮影加算	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に掲げる手
血流予備量比コンピューター断層撮影	術の深夜加算 1
外傷全身 CT 加算	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術
心臓 MRI 撮影加算	周術期栄養管理実施加算
小児鎮静下 MR I 撮影加算	輸血管理料 I
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	輸血適正使用加算
外来化学療法加算 1	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
連携充実加算	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
無菌製剤処理料	麻酔管理料（Ⅰ）
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）	麻酔管理料（Ⅱ）
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	放射線治療専任加算
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	外来放射線治療加算
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	高エネルギー放射線治療
摂食機能療法の注 3 に規定する摂食嚥下機能回復体制加算 2	1 回線量増加加算
がん患者リハビリテーション料	画像誘導放射線治療（IGRT）
人工腎臓	体外照射呼吸性移動対策加算
導入期加算 1	定位放射線治療
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算（透析水）	定位放射線治療呼吸性移動対策加算
組織拡張器による再建手術〔乳房（再建手術）の場合に限る〕	粒子線治療
乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）	粒子線治療適応判定加算
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	粒子線治療医学管理加算
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	保険医療機関間の連携による病理診断
脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む）	病理診断管理加算 2
及び脳刺激装置交換術	悪性腫瘍病理組織標本加算
	がんゲノムプロファイリング検査

【食事】

入院時食事療養（Ⅰ）

【先進医療】

先 054 陽子線治療

<参考資料 岡山県の拠点病院>

地域医療支援病院



救命救急センター



がん診療連携拠点病院



周産期母子医療センター



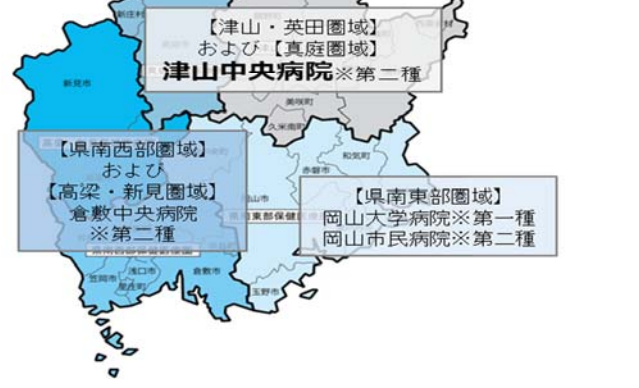
へき地拠点病院



災害拠点病院



感染症指定医療機関



津山中央記念病院 事業報告

作成：令和5年6月20日
作成：津山中央記念病院

津山中央記念病院 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

1	病院の日・看護の日 パネル展示	5月
2.	野中院長所信表明	6月
3.	記念・クリニック合同防火訓練	6月
4.	医療ガス設備定期保守点検	7月
5.	消防署法定立入検査	7月
6.	宿日直許可申請	7月
7.	一般病棟 新型コロナウイルス感染症クラスター 発生	8月
8.	一般病棟 新型コロナウイルス感染症クラスター 収束	9月
9.	医療機関保健所立入検査	9月
10.	新棟増築に関する近隣説明会 開催	9月
11.	令和5年度秋季コロナワクチン接種開始	9月
12.	高圧電気設備更新工事	10月
13.	記念・クリニック合同防火訓練	11月
14.	新棟増築工事 起工式	11月
15.	一般病棟 新型コロナウイルス感染症クラスター発生 収束	12月
16.	令和5年度秋季コロナワクチン接種終了	1月
17.	透析センターテレビ利用有料化開始	2月

< 事業実績 >

			令和5年度	令和4年度	令和3年度
外 来	患者数		48,741 人	48,527 人	46,673 人
			155.8 人/日	155 人/日	149.1 人/日
	うち透析患者数	22,235 人	22,487 人	22,565 人	
		71.0 人/日	71.8 人/日	72.1 人/日	
入 院	1病棟 (一般)	延患者数	10,979 人	10,508 人	11,685 人
			30.1 人/日	28.8 人/日	32.0 人/日
		病床稼働率	78.3 %	74.6 %	83.0 %
	2病棟 (療養)	延患者数	9,786 人	10,428 人	10,400 人
			26.8 人/日	28.6 人/日	28.5 人/日
		病床稼働率	67.2 %	71.8 %	71.7 %
	全病棟	延患者数	20,765 人	20,936 人	22,085 人
			56.9 人/日	57.4 人/日	60.5 人/日
	病床稼働率	72.8 %	73.2 %	77.4 %	

＜その他＞

糖尿病教室	6回（1回/2ヶ月）
腎臓病教室	4回（1回/3か月）

＜施設基準＞

- ・一般病棟入院基本料
- ・療養病棟入院基本料 1
- ・地域包括ケア入院医療管理料 1
- ・診療録管理体制加算 2
- ・療養環境加算
- ・療養病棟療養環境加算 1
- ・入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）
- ・薬剤管理指導料
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・人工腎臓
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・導入期加算 2 及び腎代替療法実績加算
- ・腎代替療法指導管理料
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・後発医薬品使用体制加算 3
- ・ニコチン依存症管理料
- ・データ提出加算 2
- ・病棟薬剤業務加算 Ⅰ
- ・入退院支援加算 2
- ・がん患者リハビリテーション
- ・無菌製剤処理料
- ・感染対策向上加算 3

津山中央クリニック 事業報告

作成：令和5年6月20日
作成：津山中央クリニック

津山中央クリニック病院 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 記念・クリニック合同防火訓練 | 6月 |
| 2. 消防署法定立入検査 | 7月 |
| 3. 記念・クリニック合同防火訓練 | 11月 |
| 4. 慈風寮防火訓練 | 11月 |

< 事業実績 >

延べ患者数 (人)	令和5年度	令和4年度	令和3年度
外来	10,237 人 37.6 人/日	11,125 人 42.1 人/日	14,639 人 54.3 人/日

< その他 >

< 施設基準 >

外来感染対策向上加算

津山中央訪問看護ステーション 事業報告

作成：令和5年6月20日

作成：津山中央訪問看護ステーション

津山中央訪問看護ステーション 事業報告

＜ T o p i c s （各種行事等） ＞

- | | |
|---------------------|----------|
| 1、臨床指導者研修（特定分野）受講 | （宮本） |
| 2、地域のケアマネジャーとの情報交換会 | 9月 |
| 3、津山市民向け在宅医療講座 講師 | 12月 （竹内） |
| 4、医療的ケア児支援推進会議に出席 | （竹内） |
| 5、利用者満足度調査 | 9月実施 |
| 6、経営見直し会議 | 年4回実施 |
| 7、院内外研修 随時参加 | |

＜事業実績＞

・年間利用実績

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
訪問回数	3,887回	3,496回	3,528回
のべ利用者数	564人	448人	509人
指示書発行	286件	229件	214件
サービス担当者会議	62回	36回	40回
連携先（医療機関）	23ヶ所	22ヶ所	21ヶ所
新規依頼数 （断った件数）	40件 （17件）	32件 （28件）	33件 （28件）
在宅看取り数	8名	12名	13名

＜施設基準＞

看護師 6名
事務員 1名

- ・24時間対応体制
- ・医療的ケア児、難病、人工呼吸器、在宅酸素、腹膜透析、人工肛門緩和ケア、ターミナルケアなど対応可能
- ・看護体制強化加算の算定を維持している。

津山中央居宅介護支援事業所 事業報告

作成：令和5年6月20日

作成：津山中央居宅介護支援事業所

津山中央居宅介護支援事業所 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

1. 各種研修会参加 随時
2. 一般社団法人 岡山県介護支援専門員協会 事業運営委員 毎月参加

< 事業実績 >

①令和5年度 保険請求件数 (前年度)

4月	37件 (34件)	5月	37件 (40件)	6月	36件 (43件)	7月	37件 (41件)
8月	42件 (40件)	9月	42件 (38件)	10月	40件 (38件)	11月	37件 (40件)
12月	39件 (39件)	1月	40件 (39件)	2月	41件 (38件)	3月	40件 (37件)

②訪問件数等

	利用者	事業所	相談・電話
4月	63件 (57件)	60件 (58件)	54件 (81件)
5月	66件 (79件)	62件 (62件)	58件 (71件)
6月	66件 (93件)	57件 (68件)	54件 (111件)
7月	64件 (76件)	71件 (74件)	53件 (80件)
8月	68件 (73件)	67件 (64件)	46件 (94件)
9月	59件 (68件)	68件 (61件)	43件 (92件)
10月	53件 (71件)	62件 (64件)	48件 (73件)
11月	68件 (54件)	64件 (58件)	43件 (76件)
12月	56件 (63件)	64件 (58件)	46件 (87件)
1月	66件 (48件)	63件 (56件)	51件 (64件)
2月	58件 (67件)	61件 (54件)	35件 (53件)
3月	56件 (69件)	53件 (73件)	28件 (59件)
合計	743件 (818件)	752件 (750件)	559件 (941件)

③介護度別利用状況 令和6年3月末

要介護1	6名 (9名)
要介護2	12名 (14名)
要介護3	5名 (5名)
要介護4	9名 (4名)
要介護5	8名 (5名)
合計	40名 (37名)
令和5年度延べ利用者数	64名 (63名)

アーバンライフ二階町 事業報告

作成：令和5年6月20日
作成：アーバンライフ二階町

アーバンライフ二階町 事業報告 (介護付有料老人ホーム)

〈実績〉

	入居者数	退居者数	3月末入居者数(定員29人)					入居率
			3階 (7室)	4階 (8室)	5階 (8室)	6階 (6室)	全体	
令和5年度	22人	7人	6人	8人	7人	1人	22人	76%
令和4年度	29人	3人	人	1人	1人	1人	29人	100%
令和3年度	28人	1人	7人	7人	8人	6人	28人	96.6%
令和2年度	8人	11人	5人	3人	6人	5人	19人	65.5%

〈主な行事〉

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1. 運営会議 | 毎月 |
| 2. お誕生日会 | 毎月 |
| 3. 端午の節句、母の日 | 5月 |
| 4. 父の日 | 6月 |
| 5. 七夕会（七夕飾りを作成し商店街に飾った）、土用の丑の日 | 7月 |
| 6. 夏祭り（ゲーム・たこ焼き） | 8月 |
| 7. 敬老祝賀会 | 9月 |
| 8. バスレク（紅葉） | 11月 |
| 9. クリスマス会（クリスマスカード・アンジェケーキ） | 12月 |
| 10. 冬至のゆず湯、キャンドルサービス | 12月 |
| 11. 正月、七草粥 | 1月 |
| 12. 節分（鬼役の職員に向けて豆をまいた） | 2月 |
| 13. ひな祭り、商店街の飾り付けを観る | 3月 |
| 14. 花見（信用金庫屋上） | 3月 |

〈研究、研修、事業所内教育〉

- | | |
|--|-----|
| 1. e-learningによる「身体拘束・虐待防止の基礎知識」研修会開催（年2回） | 6月 |
| 2. e-learningによる「感染症・緊急時対応（救急AED実践）」研修会開催 | 7月 |
| 3. e-learningによる「認知症ケア」研修会開催 | 9月 |
| 4. e-learningによる「接遇マナー」研修会開催 | 9月 |
| 5. e-learningによる「身体拘束・虐待防止の基礎知識」研修会開催（年2回） | 10月 |
| 6. エムアイによるポジショニング研修会開催 | 3月 |

ナイスデイ二階町 事業報告

作成：令和5年6月20日
作成：ナイスデイ二階町

ナイスデイ 事業報告 (小規模多機能型居宅介護)

〈実績〉

	通い 延べ人数	訪問 延べ人数	宿泊 延べ人数	契約者 (定員 25 人)		
				3月末実数	新規契約	退会者
令和5年度	3,204人	328人	1,828人	14人	4人	9人
令和4年度	3,789人	448人	2,147人	18人	1人	1人
令和3年度	3,497人	326人	1,919人	19人	1人	1人
令和2年度	3,439人	204人	1,974人	13人	0人	4人

〈主な行事〉

- | | |
|---------------------------------|-----|
| 1. 運営会議 | 毎月 |
| 2. お誕生日会 | 毎月 |
| 3. 端午の節句、母の日、バラ園見学 (領家) | 5月 |
| 4. 父の日 | 6月 |
| 5. 七夕会 (七夕飾りを作成し商店街に飾った)、土用の丑の日 | 7月 |
| 6. 夏祭り (かき氷・たこ焼き・ゲーム・職員の踊り) | 8月 |
| 7. 敬老祝賀会 | 9月 |
| 8. バスレク (紅葉) | 11月 |
| 9. クリスマス会 (クリスマスカード・アンジェケーキ) | 12月 |
| 10. 冬至のゆず湯 | 12月 |
| 11. 正月、七草粥 | 1月 |
| 12. 節分 (鬼役の職員に向け豆をまいた) | 2月 |
| 13. ひな祭り (商店街の飾り付けを見る) | 3月 |
| 14. バスレクリエーション (車内から花見をした) | 3月 |

〈研究、研修、事業所内教育〉

- | | |
|--|-----|
| 1. e-learning による「身体拘束・虐待防止の基礎知識」研修会
開催 (年2回) | 6月 |
| 2. e-learning による「感染症・緊急時対応 (救急AED実践)」
研修会開催 | 7月 |
| 3. e-learning による「認知症ケア」研修会開催 | 9月 |
| 4. e-learning による「接遇マナー」研修会開催 | 9月 |
| 5. e-learning による「身体拘束・虐待防止」研修会開催
(年2回) | 10月 |
| 6. エムアイによる「ポジショニング」研修開催 | 3月 |

津山中央看護専門学校 事業報告

作成：令和5年6月20日
作成：津山中央看護専門学校

津山中央看護専門学校 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

1	36期生入学式(家族・教職員・津山中央病院関係者出席)	4月
2	高校生一日体験入学(17名参加)	5月
3	教員対象学校説明会(3校参加、本校で開催)	7月
4	美作地域の医療と看護を考える会 学生交流会(10名参加)	7月
5	第1回オープンキャンパス(20名参加)	7月
6	第1回学校関係者評価委員会議	8月
7	第2回オープンキャンパス(14名参加)	8月
8	第3回オープンキャンパス(7名参加)	8月
9	秋桜祭・第4回オープンキャンパス(8名参加)	9月
10	36期生宣誓式(家族・教職員・津山中央病院関係者出席)	10月
11	校内防災・防犯訓練	10月
12	指定校推薦・一般推薦・特別選抜入試(計12名出願)	11月
13	津山洋学資料館見学(35期生)	11月
14	卒業研究発表会	12月
15	キャンドルサービス(津山中央病院、記念病院)	12月
16	一般入試Ⅰ期(9名出願)	1月
17	後期講師会議	2月
18	第113回看護師国家試験(32名受験)	2月
19	36期生卒業式(家族・教職員・津山中央病院関係者・35・36期生出席)	2月
20	清掃ボランティア	3月
21	一般入試Ⅱ期(1名出願)	3月
22	第113回看護師国家試験合格発表(29名/32名中合格)	3月
23	第2回学校関係者評価委員会議	3月

< 事業実績 >

入学年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
学生数(入学)	20名	25名	28名	35名	38名
学生数(卒業)				32名	34名
国家試験合格者数				29名	34名

フィットネス&スパ カルヴァータ 事業報告

作成：令和5年6月20日

作成：フィットネス&スパカルヴァータ

フィットネス&スパ カルヴァータ 事業報告

< T o p i c s (各種行事等) >

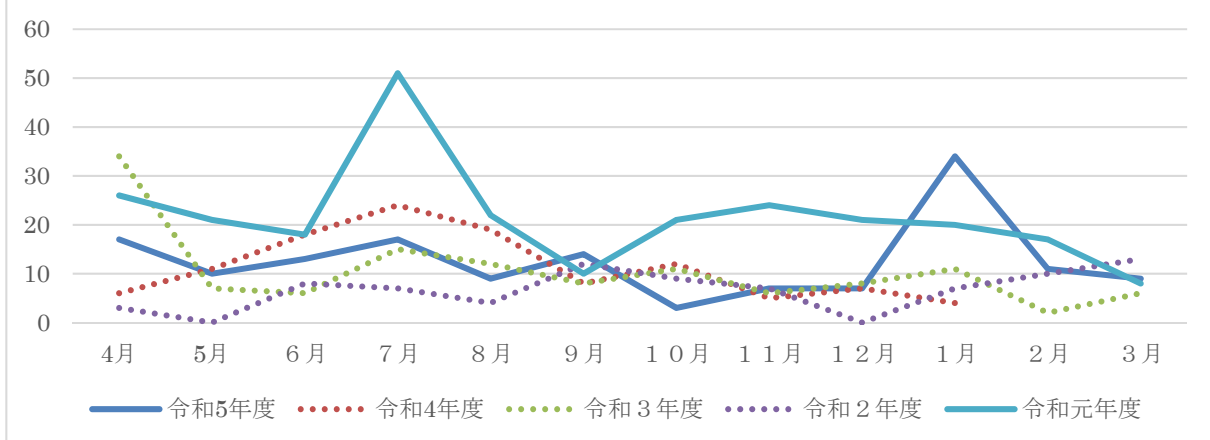
- | | |
|------------------------------|-------|
| 1. プロショップ販促企画「レギンス」特別販売 | 4月 |
| 2. 9周年キャンペーン 「WEB入会促進キャンペーン」 | 5月～6月 |
| 3. 姿勢改善セミナー&姿勢測定会 | 6月 |
| 4. 紹介&トライアルキャンペーン | 7月 |
| 5. メディセル利用促進キャンペーン | 7月 |
| 6. 会費改定、施設利用料改定案内 | 10月 |
| 7. クラブ内クリスマスキャンペーン (イベント&紹介) | 12月 |
| 8. 新年会員獲得キャンペーン | 1月～2月 |
| 9. メディセル体験キャンペーン | 2月 |
| 10. インボディー (新規導入) 体験キャンペーン | 3月 |

< 事業実績 >

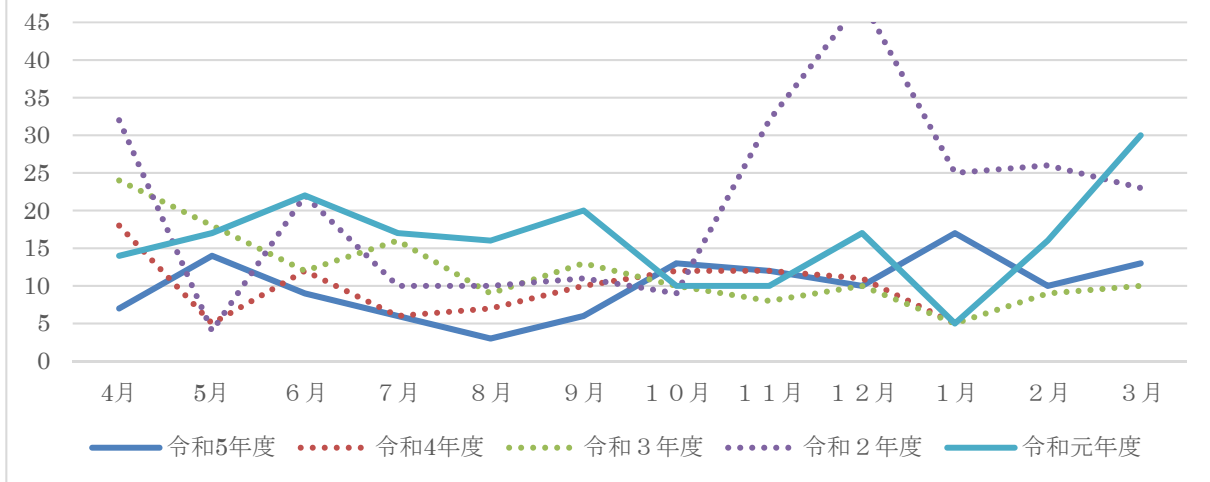
	会員数(前年比)	入会者数	退会者数
令和5年度末	554 (+31)	151	120
令和4年度末	523(+36)	148	115
令和3年度末	487 (-52)	126	144
令和2年度末	539 (-179)	80	252
令和元年度末	718 (+69)	259	194



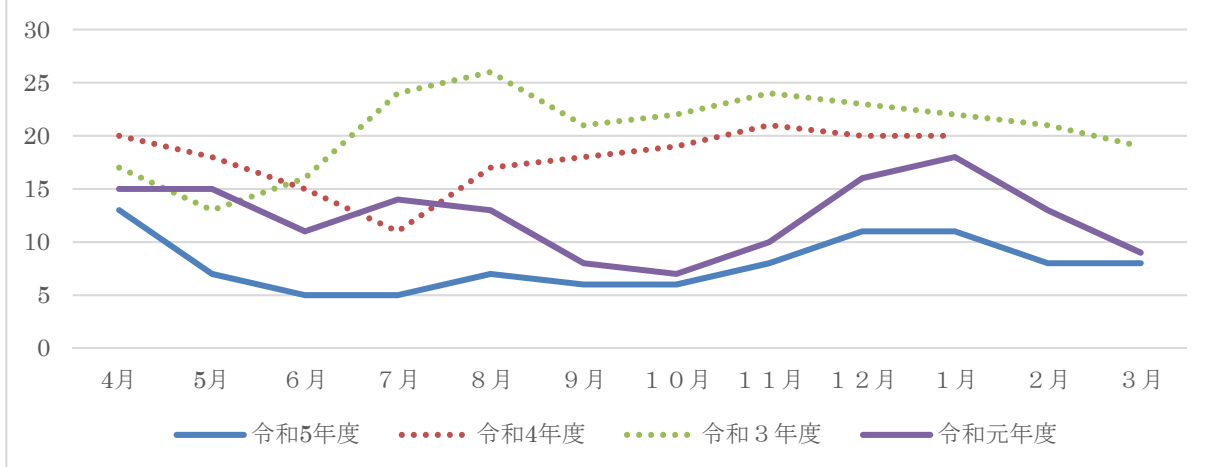
入会動向



退会動向



休会動向



令和6年6月19日

編集 一般財団法人 津山慈風会

津山中央病院グループ

法人本部 企画・管理グループ